

厚生省

北東アジア課
首席事務官

旧軍人・軍属等韓国人遺骨の引渡し問題

(納骨式における混乱等について、民間人談)

49. 12. 26.

北東アジア課

12月25日 来訪した太平洋戦争戦没韓国人慰霊事業
協賛会(会長 石井光次郎)の事務局長 石原 氏が

釜山における本件遺骨の納骨式における混乱の様相など
につき、官下で話したところ、次のとおりである。

1. 納骨式には自分(石原)も列席したが、一部に便所へ
た遺族が骨も渡さずに慰霊祭・納骨式を行おうとは

不当だと主張を出し、保健社会部 環境衛生課長

金榮錫氏を襲撃し、制止しようとした警官1名も負傷

遺骨の引渡し問題に引取られたものもあるが、その情報(本報記者の取材も)

より、慎重に調査し、内容を正確に伝えることが重要である。

ついでに、この問題について、民間人談を収集する必要がある。

した。遺骨はそれまでに遺族にわたっており、納骨式の現場に納骨堂に施錠（鎖も使っていた）していたことが、遺族に知られた。

のいかりをかったものと思われる。

2. 警官の出勤によって、沈黙を破ったものの、遺族の不

満はおさまらなかった。金山方面から、この納骨堂は鄭瑛榮氏が代表する金山霊園に管理されているが、建設費等

の支払いが未済のため完全に同園の所有となっており、その損傷を防ぐため平常から一般の出入を差しとっていた

ために施錠していたもので、今回の遺骨は直接申し出たものには引渡すが、大部分が残っていると思われる。とりあえず

霊園に安置してもらいたい旨当局から同園に依頼していた。等の説明にあり、ようやく収まった。

3. 上の混乱を呼んだ根本には、先づ、当局保健社会部の誠意のなさがあり、金課は日本におけり願望に

等に出席しながら、残置遺骨に線香1本供えながら
どの無神な振りである。~~しかし~~ 直接これを引き

起こしたのは、~~本件遺骨~~ 本件遺骨、遺族とは関係する
「対日民間請求権戦死者遺族会（会長 崔宗宰）」

であり、これに引きずられて、本件遺族と雰囲気に関与さ
されたと受け取れる。崔宗宰は ~~崔宗宰~~ 上記名称では

当分の警戒を招くとの判断から急激に「太平洋戦争戦没者
…会」という肩書きの名利をつくらせ、当局の警戒をくぐ

り入場したようであり、また、~~在日韓国人~~ 在日韓国人の韓国
人遺骨奉還会（会長 姜渭鍾）も崔宗宰一派と

同じ仲間であり、その目的は政府又は日本から金をとるこ
とであるようだ。

4. 遺骨 ~~は~~ その後 100 数十柱が遺族の希望に
より遺族に引渡され、~~後~~ 後宮大便秘の寸志

1 柱につき2万ウォンと 韓国政府からの見舞金^(柱につき)2万ウォンは 後日 各遺族に渡し 市道を通じておくれりとの
ことである。

5. 韓国政府は1975年夏に ~~本件遺骨を66名に~~

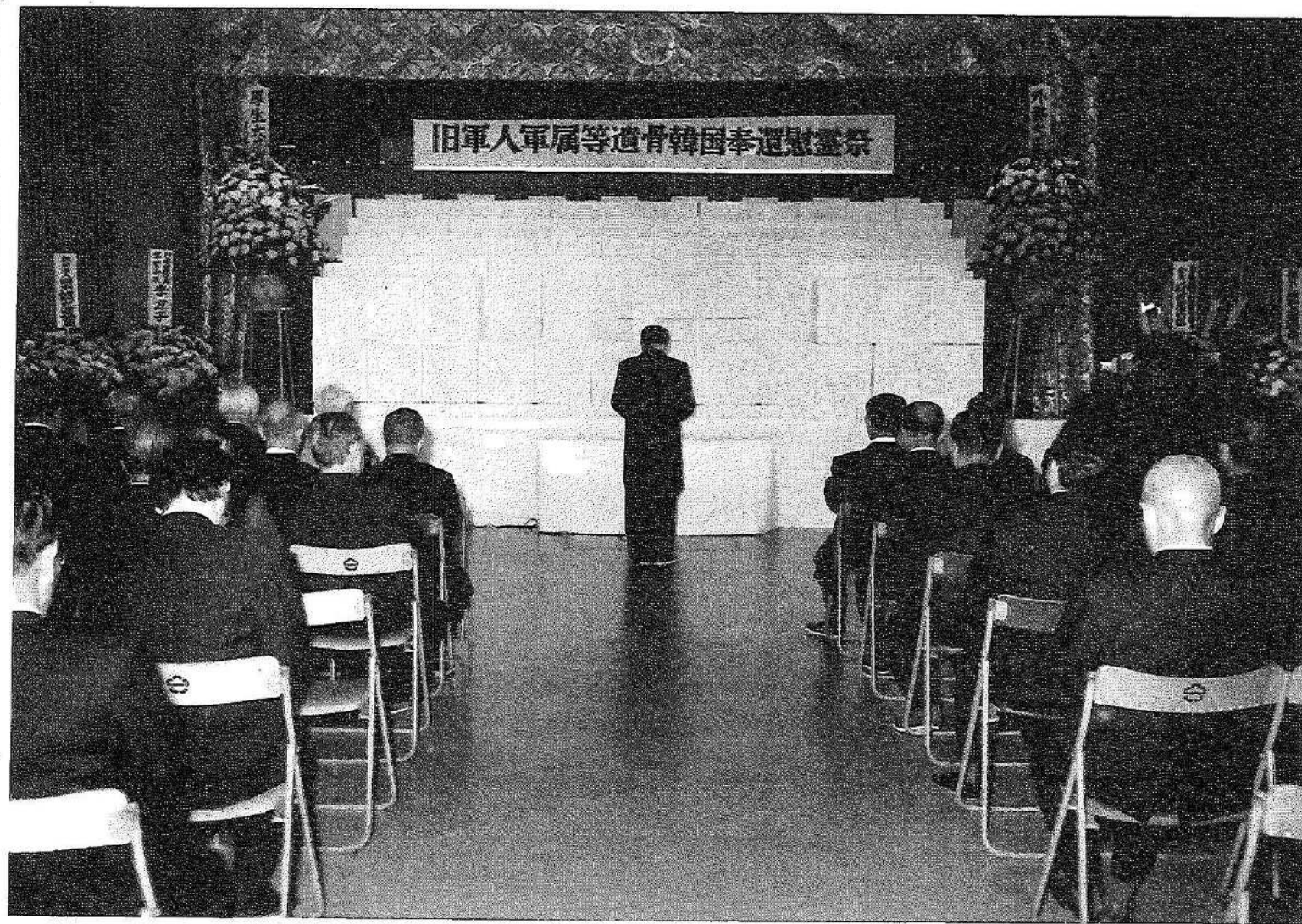
1人につき30万ウォンを 用途として 一般遺族補償を
計画しており、この際、本件の残った遺骨について

すみやかに、(つとめて1975年中に) 返還することが望ま
しいと考へる。

6. なお 東京で行われた日本政府主催の慰霊祭
に当会の代表も参加させていたこと、感謝しているが

会場で撮影した写真の一部を持参したので 参考
までに進呈する。(別添)

厚生省主催 旧軍人軍属等韓国遺骨引渡しにあつた慰霊祭
1904.12.19. 祐天寺



外省士族会

- 。 习习用野外路
EJ路江倉
- 。 中江アニア局次長
- 。 朝海北重アニア
渠首亭新谷

祐天寺主催 供養行事

1974.12.19 祐天寺
(政府主催慰霊祭後)

